

## 産業廃棄物焼却施設の建設に不許可を求める意見書

福岡金属興業株式会社（直方市大字中泉 885 番地 19）が福岡県嘉穂郡桂川町大字吉隈字内浦 870 番地 1・870 番地 3・875 番地 1）に産業廃棄物焼却施設を建設する計画をたてています。

この建設予定地は、桂川町総合グラウンド・総合体育館の近くであり、搬入路は児童生徒の通学路に重なります。また、子どもが遊ぶ大将陣公園のすぐ横にあたり、桜の名所で天文台があり、飯塚市が 2024 年度に高齢者の健康づくりのために開設するグラウンドゴルフ場予定地の近くです。桂川町・飯塚市にとって、健康づくりの拠点であり、文化的活動の拠点です。

この産業廃棄物焼却施設の建設には、次の問題があります。

### 1. 環境への悪影響

産業廃棄物焼却施設は通常、大量の廃棄物を処理し、それにとまなう騒音・空気汚染・水質汚染など環境への悪影響が懸念されます。つまり、この施設の建設は、周辺の豊かな自然環境や生態系に悪影響を及ぼす可能性があります。

### 2. 健康への懸念

産業廃棄物焼却施設から発生する化学物質や有害物質の放出は、住民の健康に悪影響を及ぼすことが否めません。特に、子どもや高齢者など、健康リスクが高い人々にとって危険です。

### 3. 大型車による事故

廃棄物は大型車で運ばれます。道路は町道で通学路にもなっているので、登下校中の児童生徒の安全が懸念されます。また、搬入路沿線の住民や、総合グラウンド・総合体育館でスポーツやレクリエーションを楽しんでいる住民にとっても、非常に危険です。

### 4. 地域への経済的影響

産業廃棄物焼却施設の存在は、周辺地域の不動産価値の低下、新たなビジネスや観光産業の発展に対する障害となる可能性があります。

### 5. 説明不足

業者から地元住民への説明が不足しています。

また、全住民に対する説明が行われていません。

上記の理由により、産業廃棄物焼却施設が建設されることに、住民は強い懸念と怒りを持っています。

桂川町議会は、住民の健康と福祉をまもり、住民の声を政治に活かすため、住民の同意のない限り、産業廃棄物焼却施設の建設に反対いたします。

つきましては、産業廃棄物焼却施設建設計画に対して、県の許可を出さないよう強く求めます。